

水泳競技実施要項

1. 主催 北九州工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
2. 主管 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟水泳競技専門部
3. 後援 北九州水泳協会
4. 共催 北九州市
5. 協賛 公益財団法人北九州観光コンベンション協会
6. 期日 令和8年7月18日（土）
（公式練習 7月17日（金）13時00分～16時30分）
7. 会場 グローバルマーケットアクアパーク桃園（桃園市民プール）
（〒805-0068 北九州市八幡東区桃園3-1-3）
8. 参加人員 監督1名、コーチ1名以内、マネージャー1名以内、ほか各種目別出場選手
9. 種目及び基準記録

男子 14種目

種目	距離	基準記録
自由形	50m	0' 36"
	100m	1' 17"
	200m	2' 54"
	400m	7' 01"
	800m	16' 45"
背泳ぎ	100m	1' 35"
	200m	3' 09"
平泳ぎ	100m	1' 31"
	200m	3' 31"
バタフライ	100m	1' 35"
	200m	3' 26"
個人メドレー	200m	3' 19"
リレー	4×100m	
メドレーリレー	4×100m	

女子 8種目

種目	距離
自由形	50m
	100m
背泳ぎ	100m
平泳ぎ	100m
バタフライ	100m
個人メドレー	200m
リレー	4×50m
メドレーリレー	4×50m

10. 競技規則 2026年（公財）日本水泳連盟競泳競技規則による。

11. 競技方法

(1) 学校対抗とする。（女子も加点の対象とする。）

(2) 個人の種目、女子 4×50mリレー及び女子 4×50m メドレーリレーは1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とし、リレー種目（女子 4×50mリレー及び女子 4×50mメドレーリレーを除く）は1位16点、2位14点、3位12点、4位10点、5位8点、6位6点、7位4点、8位2点の得点とする。

(3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合は、次の順序に従って決定する。

ア リレーによる得点の多い学校

イ 入賞者数の多い学校

ウ 1位の数の多い学校

エ 2位の数の多い学校、以下8位まで同じ。

1 2. 出場資格及び制限

- (1) 1人2種目以内（リレーを除く。）とする。
- (2) 1種目各校2名以内とする。
- (3) 男子 4×100mメドレーリレー、男子 4×100mリレー、女子 4×50mリレー、女子 4×50mメドレーリレーの出場は各校1チーム以内とする。
- (4) 種目別選手は、日本水泳連盟の競技者登録・エントリーシステムである WebSWMSYS に登録した参加申込書記載の選手以外からは認めない。

1 3. 注意事項・その他

- (1) 予選及び決勝のみ行う個人種目の組合せ及びレーン順は、エントリーにおける記録を参考にして、担当校において決定する。ただし、予選を行う種目の中で、参加選手が1組以内の場合は、予選を行わず決勝のみとする。なお、競技運営の都合によりすべてタイムレースで競技をおこなう可能性がある。
- (2) 予選を行う個人種目については、タイムレースにより予選を行う。予選は使用プールのフルレーンを用いることができる。予選により、決勝進出者8名を選出する。
- (3) 予選において同記録の入選資格者が出た場合は、抽選により決定する。決勝では同着とする。
- (4) 個人種目である男子 200m個人メドレー、男子 400m自由形、男子 800m自由形、男子 200mバタフライ、及びすべての女子種目は、予選を行わず決勝のみとし、タイムレースで行う。
- (5) 団体種目である、男子 4×100mメドレーリレー、男子 4×100mリレー及び女子 4×50mリレー、女子 4×50mメドレーリレーは予選を行わず決勝のみとし、タイムレースとする。オーダーは試合当日の決められた時間内に提出すること。
- (6) 選手は招集所に競技開始の 20 分前までに必ず集合し、点呼を受けること。ただし、他の出場種目の都合により集合が困難な場合、競技進行状況が予定と異なる場合、あるいは長い休憩時間のある場合は、通告員の指示に従うこと。
- (7) レーンナンバーは、50mプールにおける 50m種目を除き、スタート側からプールに向かって右側を第1レーンとする。10レーンのプールにおいては第0レーンとする。
- (8) 決勝におけるレーンは、予選の記録の最も良い者を、奇数レーンのプールでは中央のレーンに、8レーン及び10レーンのプールでは第4レーンに配置し、2番目に良い記録の者をその左側にし、以下右・左と交互に配置する。ただし 50mプールにおける 50m種目において折り返し側からスタートする場合は、最も記録の良い者の右側に2番目に良い記録の者を配置し、以下左・右と交互に配置する。具体的には、最も良い記録の者のレーン番号に1を加えたレーンを、2番目に良い記録の者のレーンとする。
- (9) 選手紹介の時は椅子から立ち上がり、一歩前に出ること。
- (10) スタートは出発合図員の「Take your mark」のコールでただちに構え、出発の合図がなるまで静止すること。
- (11) 世界水泳連盟の承認マークがついている水着を着用すること。
- (12) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。